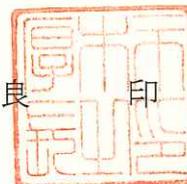


(様式1)

令和3年9月 9日

文部科学大臣 殿

厚木市長 小林 常良 印



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

厚木市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成31（令和元）年度

（担当）

厚木市教育委員会教育施設課

住所：神奈川県厚木市中町3-17-17

電話：046-225-2601

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年4月 担当課による自己点検・自己評価
令和3年5月31日、6月17日、7月1日 厚木市教育委員会点検評価委員会開催
令和3年7月27日 教育委員会定例会へ報告書を提出

(2) 評価の方法

対象事業の実績などを踏まえて課題等を分析し、今後の事業方針等を自己点検・自己評価をする
とともに、点検・評価の客観性を確保するため、厚木市教育委員会点検評価委員会を設置し、教
育に関し学識経験者の委員の方々から御意見や助言をいただいた。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
トイレの改修など計画的に進め、快適な環境の整備に取り組んでいる。
併せて外壁改修等による施設の長寿命化も計画的に進めていく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・学校施設の安全性を高めるため、校舎外壁部分の下地補修及び窓の落下防止に関する改修工事を行った。(睦合東中学校)

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

・老朽化したトイレについて、児童生徒の生活環境に適合し、快適かつ衛生的に使用できるよう改修を行った。(緑ヶ丘小学校、森の里小学校、上依知小学校、小鮎中学校、玉川中学校、相川中学校)
・老朽化した屋外運動場について機能改善を図るため、グラウンド舗装等の改修を行った。(林中学校)

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
三田小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校				新型コロナウイルス感染症対策に伴い、小・中学校の夏休みが短縮となった結果、工期の確保が困難となり、中止した。工事は次年度に実施予定。	
厚木第二小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校					
緑ヶ丘小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.9.25		
森の里小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.10.7		
上依知小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.9.25		
小鮎中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.10.6		
玉川中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.10.6		
睦合東中学校	(2)	36	防災機能強化	校		R2.6～R2.9	R2.10.20		
相川中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R2.5～R2.9	R2.10.7		
林中学校	(4)	09	屋外教育環境			R2.5～R2.10	R2.11.10		